

# 環境政策課

## 1 環境保全審議会運営事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15

[決算書233ページ]

調布市環境基本条例第22条の規定により設置。市の環境保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するうえで、必要な事項を調査審議するもの

- (1) 委員構成等 市民(5人), 事業者(2人), 学識経験者(4人), 行政機関職員(2人)  
をもって組織 男9人, 女4人
- (2) 審議会開催 3回

回	開催日	内容
第1回	平成29年 7月12日	平成29年度環境部各課主要事業について(報告) 調布駅前広場について(報告)
第2回	平成29年 11月8日	平成28年度環境部所管業務の実績について(報告)
第3回	平成30年 2月1日	入間町2丁目緑地保全管理計画(案)について(報告) 今後の都市農地の保全・活用に関する市の取組について(報告) 調布駅前広場について(報告)

## 2 環境基本計画推進事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書233ページ]

環境基本計画に基づく事業を推進するもの

### (1) 環境調整協議会の開催

市の環境保全等に関する施策を円滑に推進するため、庁内各部の次長を対象とした環境調整協議会を開催した。

開催回数	開催日	内容
第1回	平成29年 7月20日	1 環境基本計画推進部会, 地球温暖化対策推進部会, 深大寺・佐須地域環境保全等推進部会, 公共工事環境配慮推進部会の取組について 2 今年度のスケジュールについて
第2回	平成30年 3月28日	1 環境基本計画推進部会, 地球温暖化対策推進部会, 深大寺・佐須地域環境保全等推進部会, 公共工事環境配慮推進部会の報告について 2 来年度のスケジュールについて

### (2) 環境調整協議会 環境基本計画推進部会の開催

開催回数	開催日	内容
第1回	平成29年 8月25日	1 調布市環境基本計画に基づく平成28年度の進捗報告について 2 重点プロジェクトの進捗について
第2回	平成30年 3月27日	1 調布市環境基本計画に基づく平成28年度の進捗報告について 2 重点プロジェクトの進捗について

### (3) 環境調整協議会 地球温暖化対策推進部会の開催

開催回数	開催日	内容
第1回	平成30年 3月28日	1 実績報告 2 省エネ法の管理標準について 3 環境確保条例総量削減義務制度について

### (4) 環境調整協議会 深大寺・佐須地域環境保全等推進部会の開催

開催回数	開催日	内容

第1回	平成29年 8月25日	1 佐須農 <sup>みのり</sup> の家 運営状況について 2 調布市深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画に基づく生産緑地等の購入について
第2回	平成30年 1月22日	1 深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画区域内において購入した土地の活用について
第3回	平成30年 3月27日	1 深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画区域内において取得した土地の活用について

(5) 環境調整協議会 公共工事環境配慮推進部会の開催

開催回数	開催日	内容
第1回	平成29年 8月25日	1 公共工事環境配慮指針該当工事の公表について 2 今後のスケジュールについて
第2回	平成30年 3月27日	1 平成29年度公共工事環境配慮指針該当工事について 2 平成30年度公共工事環境配慮指針該当工事について

(6) 環境基本計画事業推進に当たっての仕組みづくり

重点プロジェクトを実現するために、環境リーダー等の育成、環境活動ボランティアの支援、市民団体等が主体となって環境活動を実施する仕組みづくりを構築するための検討を行った。

ア 市内自然環境見学会

(7) 実施日 平成29年10月14日

(4) 見学場所 深大寺・佐須地域、カニ山キャンプ場、佐須農<sup>みのり</sup>の家、武蔵野市場直売所、多摩川自然情報館

(7) 参加人数 10人

イ ワークショップの開催

(7) 実施回数 3回

(4) 延べ参加人数 27人

ウ 環境保全に係る団体等との会議

(7) 実施日 平成29年10月5日、同年12月4日、平成30年1月17日

(4) 開催回数 3回

3 環境情報システム事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書233ページ]

各種計画、法律及び条例に基づく実績管理をシステムで行うもの

システム管理内容

事業名	内容
地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行管理	前年度実績を集計し、実績値を公表
エネルギーの使用の合理化に関する法律に関連する省エネ制度	前年度実績を集計し、国に中長期計画書と定期報告書を提出
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関連する自動車環境管理計画制度	前年度実績を集計し、東京都に報告書を提出
環境基本計画の進行管理	前年度実績を集計し、環境年次報告書にて環境基本計画の実績を公表

4 駅前公衆便所維持管理事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15  
[決算書233ページ]

公衆の利便に供するため設置した公衆便所の環境衛生の維持及び向上を図るもの

公衆便所清掃管理事業

名称	清掃日数	清掃回数/年	備考
調布市多摩川さく	365	365	調布市花火大会開催日

ら緑地公衆便所			のみ1日2回清掃※
調布市つつじヶ丘 駅北公衆便所	365	365	
調布市京王多摩川 駅南公衆便所	365	365	調布市花火大会開催日 のみ1日2回清掃※
調布市深大寺前公 衆便所	181 (毎週日・月 曜日と指定し た日)	181	左記のほか「深大寺地 域自然環境保全の会」 が偶数週の水曜日に清 掃
調布市布多天神南 公衆便所	156 (週3回)	156	左記のほか「布多天神 社地域自然環境保全の 会」が催事開催日等に 清掃
調布市飛田給駅北 公衆便所	365	403	味の素スタジアムで 10,000人以上規模の催 事開催日に1日2回清掃

※ 平成29年度は、花火大会中止のため1日1回の清掃

5 飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15  
[決算書233ページ]

飼い主のいない猫の繁殖を抑制するため、猫の不妊・去勢手術に要する費用を補助するもの  
補助額(上限額) 雄5,000円 雌10,000円

- (1) 補助件数 雄58匹 雌93匹 合計151匹
- (2) 補助人数 88人
- (3) 補助総額 1,177,660円※

※ 補助額の上限額未達の申請があったため、上限額に補助件数を乗じた額とは一致しない。

(4) 地域猫についての講演会

ア 実施日 平成29年10月28日

イ 実施場所 調布市文化会館たづくり

ウ 参加人数 51人

エ 講師 石森 信雄 氏 (地域猫活動アドバイザー)

6 カラスの巣等撤去事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書233ページ]

市民の安全な生活環境を守るため、カラスの巣及びスズメバチの巣の撤去を行うもの

- (1) カラスの巣撤去件数(戸建住宅敷地内で、人に対して威嚇するカラスの巣を対象) 1件
- (2) スズメバチの巣撤去件数(初期のもので、戸建住宅のみを対象) 23件

7 地球温暖化対策事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書233ページ]

環境基本計画に基づく目的・目標を達成するために、地球温暖化防止対策を実施するもの

(1) 第3次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行管理

市が行う事務事業によって排出される温室効果ガスの削減に向けて、第3次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行管理を行った。

ア 目標 平成26年度の総排出量14,859t-CO<sub>2</sub>を基準として、平成32年度までに総排出量3.2%以上削減かつ「中長期的に見てエネルギー消費原単位年平均1%以上の低減」

イ 実績

区分	平成 26 年度 (基準値)	平成 29 年度 (平成 26 年度比)
実績 (t-CO <sub>2</sub> )	14,859	15,667(5.4%増)
参考実績 (t-CO <sub>2</sub> )	14,859	16,043(8.0%増)

※ 平成 29 年度実績は、「電気事業者別排出係数－平成 28 年度実績－H 29. 12. 21 公表」の排出係数を使用し、算定した。

※ 平成 29 年度参考実績は、「電気事業者別排出係数－平成 25 年度実績－H 26. 12. 5 公表」の排出係数を使用し、算定した。

(2) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく指定地球温暖化対策事業所について平成 28 年度特定温室効果ガス排出量の検証を実施した。

ア 指定地球温暖化対策事業所

文化会館たづくり、市庁舎、グリーンホール、総合福祉センター及び調布南オートバイ駐車場

イ 削減義務率

平成 15 年度から 17 年度までの平均した温室効果ガス排出量 (5, 297 t-CO<sub>2</sub>) を基準とし、平成 27 年度から 31 年度までの総排出量を、基準の 5 年度分数値の 17% 以上の削減をする義務がある。

ウ 特定温室効果ガス排出量結果

平成 28 年度 4, 032 t-CO<sub>2</sub> (基準年度比 23.9%削減)

(3) 壁面緑化事業

夏季の日差しを遮るため、ゴーヤ・アサガオ等で建物の一部をカーテンのように覆って壁面緑化(グリーンカーテン)を施し、公共施設や家庭における省エネルギーの推進を図った。

ア 公共施設における壁面緑化実施施設数 20 施設

イ ゴーヤ・アサガオの種配布 配布数 3, 600 袋

ウ ゴーヤの苗配布 配布数 750 株

(4) 公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業

再生可能エネルギーの普及・促進、停電時の電力確保、売電収益の一部を市や市域の環境施策等に活用するため、平成 25 年度から公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業を推進し、平成 26 年度から発電を開始した。

ア 太陽光発電設備設置施設 34 施設

イ 事業期間 25 年以内 (設備の設置・撤去に係る期間を加えた期間(売電期間は 20 年))

ウ 太陽光発電設備容量 約 925 kW

エ 平成 29 年度総発電量 1, 043, 825 kWh

オ 市や市域への還元事業

(7) 上映会・講演会の開催 1 回

(イ) 太陽光発電設備見学会の実施 1 回

(ウ) ソーラーランタン工作教室の開催 1 回

8 都市美化推進事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書 233 ページ]

都市美化の推進を図るため、空き缶、吸い殻等の清掃活動、普及啓発等を行うもの

(1) 多摩川クリーン作戦（春及び秋）

ア 実施日 平成29年4月9日及び同年11月12日

イ 参加団体数及び参加人数

(ア) 平成29年4月9日（雨天中止）

※ 同年5月25日 ミニクリーン作戦を実施 参加者14人

(イ) 平成29年11月12日 42団体 1,122人

(2) 野川クリーン作戦（第六中学校地域教育懇談会と共催）

ア 実施日 平成29年11月25日

イ 参加団体及び参加人数 12団体 550人

(3) 調布駅前クリーン作戦

ア 実施日 平成29年10月20日（雨天中止）

(4) 喫煙マナーアップキャンペーン

ア 期間 平成29年11月15日から同月21日までの平日5日間

イ 実施場所 市内京王線全駅周辺（9駅）

ウ 延べ参加人数 市民及び事業者191人（ほか市職員29人）

エ 開会式参加人数 市民及び事業者47人（ほか市職員13人）

(5) 喫煙マナーアップパトロール

喫煙マナーの向上のため、パトロール員による巡回指導を行った。

パトロール員の配置状況

ア 第1回

(ア) 場所（時間） 京王線市内全駅周辺（午前7時30分から午前9時まで）

(イ) 実施期間 平成29年4月3日から同月21日までの15日間（土・日を除く。）

(ウ) 人数 各駅2人

(6) 駅周辺マナーアップ清掃

ア 京王多摩川駅周辺 8回実施

(ア) 延べ参加人数 市民及び事業者 127人（ほか市職員16人）

(イ) 清掃時に収集した吸い殻本数 5,440本

イ 仙川駅周辺 10回実施

(ア) 延べ参加人数 市民及び事業者 164人（ほか市職員22人）

(イ) 清掃時に収集した吸い殻本数 5,539本

(7) 喫煙マナーの啓発

西調布駅、調布駅、柴崎駅周辺において、喫煙マナー啓発路面ステッカーを設置した。

(8) 地域団体等の自主的な地域清掃の支援

自主的な清掃活動を実施した延べ100の自治会などの地域団体に対し、ごみ袋の提供及び清掃用具の貸出しを行った。

9 環境フェア事業

予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書235ページ〕

市民、事業所及び行政の協働により、来場者に対し環境問題に関する意識の啓発を図るもの

(1) 実施日 平成29年6月3日 午前10時から午後3時まで

(2) 会場 調布市役所前庭

(3) 内容 環境保全活動などのパネル展示及び各種催し

(4) 来場者数 3,754人

10 環境学習支援及び推進事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15  
[決算書235ページ]

調布市環境基本計画に基づき、パートナーシップと市民参加による環境学習の場の提供と支援を行うもの

(1) 環境学習支援事業

支援先	支援内容等
一般社団法人えねこや	人材派遣 1回
入間・樹林の会	人材派遣 1回

(2) 環境モニター事業

- ア 自然観察による植物種等の調査 4回 延べ参加人数21人
- イ 調布そぞろ歩き 2回 延べ参加人数48人

(3) 調布水辺の楽校事業

野外イベント 4回 延べ参加人数378人

(4) 環境情報通信作成事業

- ア 「未来へつなぐ調布の環境～平成28年度環境年次報告書～」 120部
- イ 「ちょうふ環境にゅ～す」32～34号 各400部
- ウ 「みらいへつなごう～ちょうふのかんきょう～」(中学生向け) 4,300部

(5) こどもエコクラブ事業

- ア 調布こどもエコクラブ事業 7回 延べ参加人数85人
- イ 名簿登録 小・中学生34人

(6) 雑木林ボランティア講座事業

- ア 講座及び体験活動 6回
- イ 延べ受講者数75人
- ウ 環境活動ボランティア人材登録者13人(受講者の72%)

(7) 環境学習公開講座事業

- ア エコ・クッキング 3回
- イ 受講者数 36組72人(親子)

(8) ちょうふ環境市民会議運営事業

- ア 調布環境保全団体の活動紹介展 2日間 参加団体数24団体
- イ 学習会「緑環境を守るために私達にできること」 2回 延べ参加人数25人
- ウ 交流カフェ 2回 延べ参加者数21人

(9) 都立農業高校神代農場活用事業

自然環境教室 5回 延べ受講者数47人

11 深大寺・佐須地域環境資源活用事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15  
[決算書235ページ]

深大寺・佐須地域の自然環境の保全・活用を推進するため、課題に対応した事業を検討し、実施するもの

(1) 深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画の推進

深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画に基づき、計画の推進に当たり、庁内会議及

び農地権者との意見交換を実施した。

地元地権者懇談会 2回

開催回数	開催日	内容	会場	参加者数
第1回	平成30年 2月21日	1 深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画内における公有化した土地に係る活用について(説明) 2 活用についての意見交換	佐須農の家	3人
第2回	平成30年 2月24日	1 深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画内における公有化した土地に係る活用について(説明) 2 活用についての意見交換	佐須農の家	9人

(2) 調布市佐須農の家貸出事業

深大寺・佐須地域などの雑木林、水田等で形成される里山等の環境を、市民等が維持していくことを目的とした活動及び里山等の歴史や文化を広める活動を支援する施設である「調布市佐須農の家」の貸出事業を実施した。

ア 貸出件数 20件

イ 貸出人数 延べ201人

12 多摩川自然情報館運営事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15  
[決算書235ページ]

多摩川を中心とした自然環境を学べる展示室や学習室を備えた環境学習施設として展示や各種イベントを開催するもの

(1) 入館者数及び学習室貸出状況

学習室貸出件数	学習室貸出人数	入館者数(学習室貸出人数を含む。)
19	延べ146	延べ9,911

(2) ボランティア解説員

2日間の養成講座を修了した人を多摩川自然情報館ボランティア解説員として登録し、館内での解説やイベント対応等の活動をするもの

登録人数	延べ活動時間	養成講座修了者数	
25	107	新規 2	合計 27

(3) 展示した内容

1	多摩川と調布の自然再発見～いきものつながり～
2	多摩川と野川の地図
3	多摩川で見られる植物
4	野川の移り変わりといきもの ～多摩川へつながる野川・仙川・入間川～
5	いきもの一生(アゲハチョウ, アユ, ノコギリクワガタ, ニホンアマガエル, ハグロトンボ, セイヨウタンポポ) ※ 調布中学校の職場体験において生徒が作成
6	エコプロダクツ展で使用した調布市紹介展示パネル
7	調布市内の多摩川で見られる魚(概要・遊泳魚・底生魚)
8	調布市いきものフォトコンテスト ～感じよう!生物多様性～入賞作品展

9	調布市内の多摩川で見られる鳥類 (概要・春～夏に見られる鳥・秋～冬に見られる鳥)
10	かくれているいきものを探そう (アゲハチョウ, ウナギ, カルガモ, ザリガニ, 木の中のいきもの, 水の中のいきもの) ※ 調布中学校の職場体験において生徒が作成
11	アオダイショウの抜け殻を解説付きで展示
12	調布市内における外来生物問題
13	深大寺・深大寺自然広場周辺の自然環境
14	「調布市内に生息するいきものの足あと」立体展示物 ※ 調布中学校の職場体験において生徒が作成
15	調布市内で確認できるチョウについて, 調布市内でよくみられるチョウ (その1・2)
16	深大寺・佐須地域ってどんなところ? 深大寺・佐須地域の生き物を見よう (その1・2)
17	アズマモグラの生活, アズマモグラの体
18	テントウムシの食べ物, テントウムシの豆知識

(4) 月替わりプログラム

開催月	プログラム名
平成29年4月	多摩川の土の中にすむ生き物を観察してみよう
5月	多摩川にいる野鳥を観察しよう
6月	いきものプールの生き物観察と水質調査
7月	多摩川の植物で標本作り
8月	多摩川の昆虫で標本作り
9月	セミの抜け殻を見つけよう
10月	多摩川の草花を使って遊ぼう
11月	いきものプールの生き物と水草観察
12月	多摩川の土の中にすむ生き物を観察してみよう～冬～
平成30年1月	多摩川の生き物カルタ
2月	切り絵でロゼットを学ぼう
3月	多摩川の石を見分けよう

(5) 月別イベント

開催日	事業名	講師	参加者数 (人)
平成29年 5月27日	多摩川こども探検隊	委託先社員	12
6月24日	多摩川植物観察会 ～研究者に学ぶ草花の魅力～	奥田重俊氏 (横浜国立大学名誉教授)	9
7月29日	多摩川のいきものを探してみよう!	君塚芳輝氏 (淡水魚類研究者)	20
8月5日	多摩川のいきものを探してみよう!	君塚芳輝氏 (淡水魚類研究者)	10
8月19日	虫採り名人と昆虫採集をしよう!	委託先社員	20



10月14日	多摩川植物観察会 ～研究者に学ぶ草花の魅力～	奥田重俊氏 (横浜国立大学名誉教授)	雨天 中止
11月18日	多摩川こども探検隊	委託先社員	雨天 中止
平成30年 2月24日	野鳥写真家に学ぶ 多摩川の冬鳥の写真撮影のコツ	叶内拓哉氏 (野鳥写真家)	10
3月17日	多摩川こども探検隊	委託先社員	16
3月27日	見て、感じて、学ぶ！ 市内の環境学習施設見学バスツアー	委託先社員・各施設職員	8
合計			105

(6) その他のイベント・連携事業

開催日	事業内容	参加者数(人)
平成 29 年 5月22日	杉森小学校の環境学習 「多摩川の植物観察」受入れ	123
6月5日	杉森小学校の環境学習 「多摩川の水質調査」受入れ	122
6月11日	第13回多摩川の外来植物駆除 ～守ろう多摩川の生き物～	58
6月27日 ～6月29日	調布市立調布中学校生徒職場体験受入れ	5
7月22日	多摩川自然情報館夏まつり 2017 開催	延べ 1,287
8月8, 9, 14日	インターンシップ (首都大学東京) 受入れ	1
8月1日 ～8月10日	インターンシップ (日本大学) 受入れその1	1
8月11日 ～8月20日	インターンシップ (日本大学) 受入れその2	1
8月21日 ～8月30日	インターンシップ (日本大学) 受入れその3	1
10月1日	第14回多摩川の外来植物駆除 ～守ろう多摩川の生き物～	35
11月4日	多摩川自然情報館秋まつり 2017 開催	延べ 619
11月26日	「第5回ふじみまつり」への出展	
12月7日 ～9日	「エコプロ 2017」にオール東京 62 市区町村 共同事業で出展	
平成 30 年 1月18日	第三小学校の環境学習 「多摩川の鳥類観察」受入れ	120
募集期間 7月22日 ～11月30日	調布市いきものフォトコンテスト 2017 ～感じよう生物多様性～	応募点数 47点

13 湧水保全事業

予算科目 (款・項・目) 20・05・15 [決算書 235 ページ]

雨水を地下に浸透させ、地下水及び湧水の保全・回復を図るために、雨水浸透ますの設置を推進するもの

雨水浸透ます設置基数 10件 13基

14 河川水質等調査事業

予算科目 (款・項・目) 20・05・15 [決算書 235 ページ]

河川環境の改善を図るため、水質等を調査するもの

(1) 河川水質調査項目数

(単位：項目)

調査日		平成29年 4月19日	6月8日	9月13日	11月2日	11月14日	平成30年 2月15日
多摩川	狛江市境		48		20		
	ワンド						
野川	橋場橋	14		14		14	14
	狛江市境		44	14	21		14
深大寺用水	野川流入前	12		9			
佐須用水	野川流入前	12		9			
	農場下	12		9			
仙川	東一の橋	14		14		14	14
	柳川橋		21	12	21		
府中用水	多摩川流入前		21		22		
入間川	都橋			9			
測定項目	生物化学的酸素要求量，浮遊物質，溶存酸素量，水素イオン濃度，大腸菌群数，全窒素，全燐，アンモニア性窒素，亜硝酸性窒素，硝酸性窒素，電気伝導度等						

(2) 河川水生生物調査

水生生物から見る水質

水質	A:きれいな水域	B:わりあいきれいな水域	C:汚れている水域	D:とても汚れている水域
指標水生生物	カワゲラ類 サワガニ	スジエビ カワニナ	ヒル類 ミズムシ	イトミミズ 赤色ユスリカ

調査日	平成29年10月12日						
河川名	多摩川	仙川		野川		佐須用水	
地点	多摩川 狛江市境	東一の橋	柳川橋	橋場橋	狛江市境	野草園	野川手前
底生生物	B	C~B	D	B	B		C
付着藻類	B	B	D	B	B	C~B	A

15 大気汚染測定調査事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15

[決算書235ページ]

大気汚染に係る市民の安心安全を図るため、調査するもの

(1) 大気汚染に係る環境基準

- ア 一酸化炭素 1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
- イ 浮遊粒子状物質 1時間値の1日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m<sup>3</sup>以下であること。
- ウ 二酸化窒素 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの範囲内又はそれ以下であること。
- エ 光化学オキシダント 1時間値が0.06ppm以下であること。
- オ 微小粒子状物質(PM2.5) 1年平均値15μg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m<sup>3</sup>以下であること。

(2) 測定結果

測定の種類	常時監視測定局 (固定式)		仮設測定局 (移動式)		
	市役所	下石原	多摩川1丁目	つつじヶ丘	深大寺
測定地点名称					

	屋上		鶴川街道	児童館	児童館	
測定場所	小島町 2-35-1	富士見 町2-11	多摩川 1-51	西つつじヶ 丘3-19-1	深大寺東 町5-14-1	
測定期間	通年		平成30年 2月7日～ 2月13日	平成30年 2月16日～ 2月22日	平成30年 2月24日～ 3月2日	
測定項目	環境基準を超過した日数（日）					
	一酸化炭素 CO	/	0	0	0	0
	浮遊粒子状物質 SPM	0	0	0	0	0
	二酸化窒素 NO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0
	光化学オキシダント OX	105	59	/	/	/
	微小粒子状物質 PM2.5	/	0	0	0	0
	年平均値					
	窒素酸化物 NO <sub>x</sub> (ppm)	0.019	0.033	0.045	0.041	0.020
	風速 (m/s)	/	/	0.2	1.4	2.1
	温度 (℃)	15.6	/	/	/	/
	湿度 (%)	70	/	/	/	/
年総量						
雨量 (mm)	1,380	/	/	/	/	

※ 常時監視測定局（下石原）は、借用地整備工事完了に伴い、平成29年6月1日から供用を開始した（代替措置である下石原交番前交差点付近（調布消防署）での測定は終了）。

16 公害関係法律等に基づく事務事業

予算科目（款・項・目）20・05・15  
【決算書235ページ】

公害の発生を防止するため、各種届出の受理等を行うもの

- (1) 大気汚染防止法に基づく届出（特定粉じん排出作業実施） 届出11件，報告10件
- (2) 騒音規制法に基づく届出 特定施設10件，特定建設作業等67件
- (3) 振動規制法に基づく届出 特定施設1件，特定建設作業等61件
- (4) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく届出
  - ア 工場設置認可・変更認可等件数 設置認可2件，変更認可4件
  - イ 指定作業場受付件数 設置5件，変更等0件
  - ウ 各種届出
    - (ア) 工場に関する届出 地下水揚水量13件，氏名変更等2件
    - (イ) 指定作業場等に関する届出 地下水揚水量22件，氏名変更等6件
    - (ウ) 石綿含有建築物解体工事計画届及び報告11件

(5) 公害に関する苦情受付件数

(単位：件)

区分	大気	悪臭	汚水	騒音	振動	その他	合計
件数	18	12	0	38	1	4	73

(6) 光化学スモッグ発令回数及び被害者届出数

東京都による発令（中部地域）を市内各施設に連絡した。

学校情報（回）	注意報（回）	警報（回）	市内被害者数（人）
9	1	0	0

17 地下水汚染調査事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算235ページ]

地下水の汚濁状況を監視するため、井戸の水質を調査するもの

- (1) 調査項目 4項目(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、四塩化炭素)
- (2) 調査年月日 平成30年2月8・9日
- (3) 調査井戸 15本
- (4) 有機溶剤検出井戸 6本(うち、環境基準不適合井戸 2本)
- (5) 不検出井戸 9本

18 地下水汚染浄化対策事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書237ページ]

地下水の改善を図るため、多摩川3丁目市有地内の井戸水を浄化するもの

平成12年時点で環境基準の1,300倍だったテトラクロロエチレンの濃度は、継続的な浄化の結果、平成29年度は10倍(0.10mg/l)であった。

揚水原水濃度の推移 年経 (公定法) (単位: mg/l)

		テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	シス-1,2ジクロロエチレン
環境基準値 mg/l		0.01	0.03	0.04
平成27年度	平成28年3月7日	0.22	0.63	0.98
平成28年度	平成29年3月6日	0.16	0.59	1.1
平成29年度	平成30年3月9日	0.10	0.47	1.0

19 自動車騒音常時監視事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算237ページ]

道路周辺地域の環境改善を図るため、市内の主要幹線道路を対象として、面的評価支援システム(※)により、自動車騒音を測定するもの

(1) 各区間の評価結果

道路名 (通称名)	評価区 間番号	基準点騒音 レベル		残留騒音 レベル		達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸) ※B
		(dB) ※A				昼間	夜間	昼間	夜間	
		昼間	夜間	昼間	夜間					
中央自動車道 富士吉田線	30-1	56	53	45	44	99.5	97.0	2,349	2,290	2,360
一般国道20号 (甲州街道)	10160-1	71	71	43	40	95.4	74.8	6,342	4,973	6,647
武蔵野 狛江線	60120-1	65	61	41	40	99.8	97.2	2,130	2,075	2,135
調布経 堂停車場線	60210-1	60	55	41	35	99.9	99.9	1,314	1,314	1,315
北浦上 石原線	60230-1	63	58	40	37	100	99.9	2,772	2,768	2,772

※ 面的評価支援システム

一定の住居範囲におけるある1点（※A）で測定した騒音から、当該居住範囲の全戸（※B）の騒音を推計する新たな騒音の計測方法をいう。

(2) 騒音・振動測定結果

(単位：デシベル)

測定地点		深大寺北町 7丁目 6-10先	富士見町2 丁目16-33	西つつじヶ 丘3丁目19- 1	仙川町 2丁目6先	多摩川 1丁目51先	
路線名 (通称名)		都道調布田 無線(武蔵 境通り)	都道調布田 無線(武蔵 境通り)	国道20号 (甲州街 道)	国道20号 (甲州街 道)	都道町田調 布線(鶴川 街道)	
測定期間		平成30年1月25日～2月22日					
騒音	騒音要 請限度 (主要 幹線道 路沿 い)	昼夜	75			70	
	環境基 準値		70			65	
	騒音測 定結果 (等価 騒音レ ベルの 年平均 値)	昼夜	57 52	67 66	72 68	71 71	68 64
振動	振動要 請限度	昼夜	65 60		70 65		
	振動調 査結果 (等価 振動レ ベルの 平均 値)	昼夜	46 40	48 44	54 52		

20 放射線量測定事業

市民の不安の解消を図るため、放射性物質の測定を行うもの

(1) 空間放射線簡易測定

ア 測定場所及び測定頻度

定点10施設について、毎月1回測定した。

1 上布田保育園	2 東部保育園	3 上石原保育園	4 第一小学校	5 北ノ台小 学校
6 緑ヶ丘小学校	7 調布ヶ丘児童館	8 染地児童館	9 上布田公園	10 八雲台公 園

イ 測定機器 ホリバ製PA-1000Radi

ウ 測定結果

全ての施設において、国の除染基準除染要件を超える数値は確認されなかった。

※ 環境省「放射性物質汚染対処特別措置法」に基づく除染関係ガイドライン(平成23

年12月第1版)」で、除染要件を0.23 $\mu$ Sv/h以上(地表50~100cm)としている。

エ 測定結果の公表

定点10箇所については、市報及び市ホームページ、その他の施設については、市ホームページで公表した。

(2) 空間放射線簡易測定器の貸出し

対象 自治会、地区協議会、各市民グループ等のほか、市民1人以上の希望者

ア 貸出機器及び台数 ホリバ製PA-1000Radi 2台

イ 利用条件 開庁日の午前9時から午後4時までの1日単位

※ 希望により複数日可。次の予約がなければ、貸し出し期間延長可。

ウ 利用数 3件

21 ISO14001事業 予算科目(款・項・目)20・05・15〔決算書237ページ〕

市を一事業所として環境管理システムの充実を図り、地球環境保全に向けた具体的行動の実践に努めるもの

(1) 環境管理委員会の開催

副市長(環境担当)、環境管理責任者(環境部長)、実行部門長(各部の部長等)で構成する協議機関であり、定例会を3回開催した。

回	開催日	内容
第1回	平成29年7月25日	1 平成28年度環境目的及び環境目標の達成状況について(報告) 2 市長による見直しの結果について(報告) 3 平成29年度第1四半期の環境目的及び環境目標の達成状況について(報告) 4 平成29年度内部環境監査について(報告) 5 ISO14001:2015改訂について(報告)
第2回	平成29年11月29日	1 平成29年度第2四半期の環境目的及び環境目標の達成状況について(報告) 2 平成29年度内部環境監査について(報告) 3 ISO14001:2015改訂に向けた取組について(報告)
第3回	平成30年3月22日	1 平成29年度第3四半期の環境目的及び環境目標の達成状況について(報告) 2 平成30年度環境目標(案)について(付議) 3 ISO14001:2015改訂について(付議)

(2) 環境研修

対象者	開催日	受講者数	研修の内容
新規採用職員	平成29年4月5日	28人	調布市のISO14001について
ISO担当者	平成29年4月11日・12日	70人	調布市環境マネジメントシステムについて(マニュアルの説明)
所属長以上の管理職	平成29年7月5日	101人	調布市環境マネジメントシステムについて
内部監査員	平成29年10月6日	13人	調布市環境マネジメントシステム及び内部環境監査手法について

(3) ちょうふISO譜°(ちょうふいそぷ)

ISO14001に関することや取組状況に係る情報を周知するために、市ホームページにも掲載した。

号	発行日	表題

88	平成29年9月4日	平成28年度環境マネジメントシステム取組結果
89	平成29年12月27日	上半期の目標未達成項目について改善のための御協力をお願いします
90	平成30年1月15日	内部環境監査の結果
91	平成30年3月30日	平成30年度の環境目標を決定しました

(4) 環境目標達成状況

対策	平成28年度目標	結果	備考
第3次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の目標達成	平成26年度の総排出量（14,859t-CO <sub>2</sub> ）を基準として2.3%の削減を行う。	未達成 16,043 t-CO <sub>2</sub>	基準値に対して8.0%増加
環境確保条例に係る温室効果ガス総量削減義務制度対象施設の光熱量に伴う温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス総排出量5,297t-CO <sub>2</sub> （基準値）から17%以上CO <sub>2</sub> を削減する。	達成 4,062 t-CO <sub>2</sub>	基準値に対して23.3%削減 ※暫定値（確定値は平成29年度に行う検証機関による検証の認定を受けてから決定）
グリーン購入の推進	グリーン購入率を95%以上にする。	未達成 92.9%	目標値に対して2.1ポイント不足
本庁舎における電気使用量の抑制	電気使用量が1,148,439kWhを上回らないようにする。	未達成 1,241,268kwh	目標値に対して8.1%増加
本庁舎におけるガス使用量の抑制	ガス使用量が1,101m <sup>3</sup> を上回らないようにする。	達成 976m <sup>3</sup>	目標値に対して11.4%抑制
本庁舎における水道使用量の抑制	水道使用量が10,884m <sup>3</sup> を上回らないようにする。	達成 10,719m <sup>3</sup>	目標値に対して1.5%抑制
可燃物排出量の削減	可燃物排出量を89,513kg以下にする。	未達成 89,764kg	目標値に対して0.3%増加
可燃物排出量の削減	資源化に適さない可燃物排出量を6,102kg以下にする。	達成 5,807kg	目標値に対して4.8%抑制
不燃物排出量の削減	不燃物排出量を9,103kg以下にする。	未達成 10,328kg	目標値に対して13.5%増加
資源化に適さない不燃物排出量の削減	資源化に適さない不燃物排出量を1,477kg以下にする。	未達成 2,179kg	目標値に対して47.5%増加

22 畜犬登録等事務事業

予算科目（款・項・目）20・05・15  
[決算書237ページ]

狂犬病の予防等を図るため、犬の登録、鑑札の交付等を行うもの

(1) 登録等の状況（総数）

- ア 新規登録 513件
- イ 鑑札再交付 97件
- ウ 鑑札無料交付 197件
- エ 転出145件, 死亡529件
- オ 注射済票交付 6,486件
- カ 注射済票再交付 22件

(2) 狂犬病予防集合注射接種状況（年1回）

ア 実施日 平成29年4月11日から同月15日までの5日間

イ 実施場所 陵山公園，若宮八幡神社，仙川第2仲よし広場，上ノ原公園，すわくぼ児童遊園，石原小前公園，青渭神社，くすのき第1児童遊園，調布市役所駐車場

ウ 注射済票交付 637件 ※ うち，注射済票交付のみ9件

エ 新規登録 11件

オ 鑑札再交付 1件

(3) 犬の飼い方教室

前年度までの参加者数の減少をふまえ，開催時期及び募集方法を見直すため，未実施

※ 次年度からは，5月頃に開催予定

23 シックハウス症候群対策事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15

[決算書237ページ]

健康被害を防止するため，室内化学物質の放散に関する対策を実施するもの

(1) 室内化学物質簡易測定事業

シックハウス症候群対策として，市民からの要望により民間住宅の簡易測定を実施するもの  
室内化学物質簡易測定件数 1件

(2) 講演会

シックハウス対策の基礎知識や重要性の習得のため，職員を対象とした有識者による講演会を実施した。

ア 実施日 平成29年10月31日

イ 実施場所 文化会館たづくり8階 映像シアター

ウ 参加人数 29人

エ 講師 柳沢 幸雄氏（開成中学校・高等学校 校長，東京大学名誉教授 工学博士）

24 空き地草刈り事業

空き地の適正化を図るため，所有者に代わり雑草等を除却するもの  
草刈り苦情等の処理状況（単位：件）

	民有地	公有地
委託処理	0	0
自主処理	18	0
合計	18	0

25 屋外広告物関係事業

良好な景観の形成，公衆に対する危害の防止等を図るため，屋外広告物に規制を行うもの

(1) 屋外広告物許可申請事務（調布市經由東京都許可分 歳入は東京都）

種類	申請件数	広告物の数	手数料算定数量	単価	小計
広告塔	9	9	214 (5㎡の個数)	3,220	689,080円
広告板	108	163	443 (5㎡の個数)	3,220	1,426,460円
小型広告板	1	4	4 (小型広告板の枚数)	400	1,600円
合計	118	176			2,117,140円

(2) 屋外広告物許可申請事務（調布市許可分）



広告物の種類	申請件数	広告物の数	手数料算定数量	単価	小計
広告板	149	502	731 (5 m <sup>2</sup> の個数)	3,220	2,353,820 円
はり紙・はり札等	3	62	3 (50 枚ごとの件数)	2,250	6,750 円
立看板等	15	90	90 (立看板等の枚数)	450	40,500 円
アドバルーン	1	1	1 (アドバルーンの件数)	2,850	2,850 円
広告幕	17	28	28 (幕の枚数)	990	27,720 円
合計	185	683			2,431,640 円

(3) 違反屋外広告物除却件数 (単位：枚)

種類	事業	職員による 簡易除却	市民による 除却員活動	合計
はり紙・はり札		1,642	96	1,738
立看板		0	0	0
その他		53	0	53
合計		1,695	96	1,791

26 公共工事環境配慮指針

調布市が行う公共工事における環境への配慮を推進することを目的に、一定規模以上の公共工事を対象に、計画段階から着実に環境配慮を行うため、環境配慮チェックシートにより供用開始段階まで進行管理をしていくもの

対象工事要件

区分	対象工事	面積	金額	備考
		どちらか一方に該当していれば対象		
土木工事	公園・緑地の整備	1,000 m <sup>2</sup> 以上	1,000 万円以上	補修工事及び施設の更新を除く
	下水道の整備		3,000 万円以上	
	道路の新設・拡幅	幅員 12m 以上		
	道路の改修		3,000 万円以上	
	駐輪場の整備	500 m <sup>2</sup> 以上		
建築工事	新築, 増築・改築 解体・撤去	500 m <sup>2</sup> 以上	3,000 万円以上	
	改修		5,000 万円以上	
その他工事 (設備工事等)			5,000 万円以上	

平成 29 年度対象工事件数 土木工事 8 件, 建築工事 10 件, その他工事 (設備工事等) 2 件